



2019年度 和泉短期大学 シラバス

授業科目名	保育内容「環境」		教員氏名	松山洋平
学年	1年		開講学期	前期
授業形態	演習		単位数	1単位
必修・選択	保育士・幼免必修		実務経験	幼稚園教諭 9年
テーマ	乳幼児期に育みたい資質・能力の理解に基づき、要領・指針に示された保育内容「環境」のねらい及び内容の指導法を理解する。			
ディプロマポリシー	1.保育・福祉に関する基礎的な学修を通して、幅広い教養を身に付け、多様な人々を支える社会の理念・仕組みについての原理を理解している。			○
	2.保育・福祉の専門的な知識・技能を修得し、思考力、判断力、表現力、コミュニケーション力を身に付けている。			
	3.保育・福祉の専門職として多世代にわたる人々の権利を護り、愛と奉仕の精神を実践できる。			
カリキュラムポリシー	科目群Ⅰ 教養	キリスト教主義の精神を踏まえて、保育と人権にかかわる人としての価値観を再構築する		○
	科目群Ⅱ 原理	様々な世代を支える社会の理念・仕組みについての学びを通して、愛と奉仕に基づく人間観を養う		
	科目群Ⅲ 知識・技能	子どもの心と体とそれを取り巻く環境を知り、共に成長するための様々な支援の内容と方法に関する専門的な知識と技能を身につける		
	科目群Ⅳ 実践	学んだ知識、技能、価値観を現場に即して臨機応変に実践できる体験を積み、キャリア形成の基礎を培う		
授業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・保育環境について様々な具体的な資料を通して学び、子どもにとってふさわしい環境について学び、環境の側面から見た遊びの展開の方法を知る。 ・子どもの育ちと、年齢に応じた環境への関わりを理解し、保育環境の構成や保育者の役割について、具体的な場面を通じて実践的に学ぶ。 ・実際に自然や身の回りにある素材を遊びを体験することを通して、子どもが環境にかかわって遊ぶことの意味を知り、保育の計画を立案する用いた。 			
授業の到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・乳幼児期に育みたい資質・能力の理解に基づき、要領・指針に示された保育内容「環境」のねらい及び内容を理解し、具体的な保育場面を想定して保育内容を展開する方法を身に付ける。 ・子ども個々の発達や学びの過程を理解し、実際に環境と関わる子どもの姿を理解する方法について学ぶ。 ・子どもを取り巻く環境の重要性について、広義な側面と直接的・具体的に関わる身近な環境の側面とを共に理解し、子どもの生活にふさわしい保育を組み立てていくことを学ぶ。 			
テキスト	『保育内容環境あなたならどうしますか』(酒井幸子・守巧 萌文書林)			
参考書	・「保育所保育指針」・「幼稚園教育要領」・「幼保連携型認定こども園教育・保育要領」			
プリント	授業中にプリントを配布する			
ポートフォリオ	指定された課題に取り組み、ポートフォリオに綴じる。			
課題の確認と成績評価方法	<ul style="list-style-type: none"> ・授業内評価 小テスト・提出課題70%、授業態度と意欲30%。 (授業態度と意欲にはディスカッションへの参加、ワークシートの作成も含む。) 			





授業概要と課題

第1回	テーマ 内容	オリエンテーション・保育内容「環境」の指導法とは
	授業外指示	(予習・復習)授業の概要を確認し、自分の身の回りの環境に関心をもつ。次回の授業内容について事前学習をする。
第2回	テーマ 内容	乳幼児期に育てたい資質・能力(保育の基本)と保育内容「環境」
	授業外指示	(予習・復習)テキストと配布資料に基づき、学習した内容を振り返る。
第3回	テーマ 内容	環境による保育の考え方と個々の子どもへの理解
	授業外指示	(予習・復習)子どもの成長発達過程を確認する。テキストや配布資料に基づき、学習した内容を振り返る。
第4回	テーマ 内容	子どもの園での生活(遊び)と領域「環境」の関係(1)乳児
	授業外指示	(予習・復習)子どもの成長発達過程と環境とのかかわりを確認する。テキストや配布資料に基づき、学習した内容を振り返る。
第5回	テーマ 内容	子どもの園での生活(遊び)と領域「環境」の関係(2)幼児・小学校との接続
	授業外指示	(予習・復習)子どもたちを取り巻く社会状況や身の回りの環境に関心を持ち、学習した内容を振り返る。
第6回	テーマ 内容	子どもの興味・関心と環境構成の関係(情報機器及び教材の活用の考え方を含む)
	授業外指示	(予習・復習)公園や大学構内にある草木や花の名前を調べる。学習した内容を振り返る
第7回	テーマ 内容	遊びを展開する保育者の関わり(1)直接的な関わり
	授業外指示	(予習・復習)自ら遊びを作り出す経験から感じたことをまとめる。学習した内容を振り返る。
第8回	テーマ 内容	遊びを展開する保育者の関わり(2)間接的な関わり
	授業外指示	(予習・復習)身の回りにある「物」に関心に向け、子どもの遊びに利用できるものを確認する。テキストや配布資料に基づき、学習した内容を振り返る。
第9回	テーマ 内容	子どもの発達と教材研究・指導案・模擬保育と評価の関係(1)長期的な計画(道具・素材の扱い・季節・行事)
	授業外指示	(予習・復習)自然にかかわる遊びに関心に向け、調べる。テキストや配布資料に基づき、学習した内容を振り返る。





第10回	テーマ 内容	子どもの発達と教材研究・指導案・模擬保育と評価の関係(2)短期的な計画(子どもの遊びの展開・次への手立て)
	授業外指示	(予習・復習)発達に応じた環境構成の基本を調べる。
第11回	テーマ 内容	子どもの理解に応じた環境構成案の作成
	授業外指示	(予習・復習)遊びの環境について調べる。テキストや配布資料に基づき、学習した内容を振り返る。
第12回	テーマ 内容	環境に関わる子どもの理解と保育記録(写真を用いた記録の実践・情報機器及び教材の活用)
	授業外指示	(予習・復習)保育者の援助と計画について、配布資料やテキストに基づき調べる。
第13回	テーマ 内容	教材研究・模擬保育と評価
	授業外指示	(予習・復習)教材研究資料を調べる。
第14回	テーマ 内容	子どもを取り巻く「環境」の理解と保育実践方法との関係
	授業外指示	(予習・復習)保育環境と保育者の援助について、配布資料やテキストに基づき、これまで学習した内容をまとめる。
第15回	テーマ 内容	まとめ、これまでの学びを振り返る
	授業外指示	(予習・復習)保育内容「環境」の授業を通して、子どもの育ちを支える環境について総括する。





2019年度 和泉短期大学 シラバス

授業科目名	保育内容「環境」		教員氏名	生沼 晴美
学年	1年		開講学期	前期
授業形態	演習		単位数	1単位
必修・選択	保育士・幼免必修		実務経験	幼稚園教諭 15年
テーマ	子どもを取り巻く環境を具体的に理解し、環境と関わりながら子どもの育ちを支える保育について学ぶ			
ディプロマポリシー	1.保育・福祉に関する基礎的な学修を通して、幅広い教養を身に付け、多様な人々を支える社会の理念・仕組みについての原理を理解している。			○
	2.保育・福祉の専門的な知識・技能を修得し、思考力、判断力、表現力、コミュニケーション力を身に付けている。			○
	3.保育・福祉の専門職として多世代にわたる人々の権利を護り、愛と奉仕の精神を実践できる。			
カリキュラムポリシー	科目群Ⅰ 教養	キリスト教主義の精神を踏まえて、保育と人権にかかわる人としての価値観を再構築する		
	科目群Ⅱ 原理	様々な世代を支える社会の理念・仕組みについての学びを通して、愛と奉仕に基づく人間観を養う		
	科目群Ⅲ 知識・技能	子どもの心と体とそれを取り巻く環境を知り、共に成長するための様々な支援の内容と方法に関する専門的な知識と技能を身につける		○
	科目群Ⅳ 実践	学んだ知識、技能、価値観を現場に即して臨機応変に実践できる体験を積み、キャリア形成の基礎を培う		
授業の概要	<p>保育環境について様々な資料を通して学び、子どもにとってふさわしい環境について学ぶ。 子どもの育ちと、年齢に応じた環境への関わりを理解し、保育環境の構成や保育者の役割について学ぶ。 実際に自然や身の回りにある素材を用いた遊びを体験することを通して、子どもが環境にかかわって遊ぶことの意味を知る。</p>			
授業の到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・保育内容「環境」のねらいと内容を理解し、子どもを取り巻く環境(人的、物的、自然、社会、文化など)について関心をもつ。 ・環境にかかわりながら遊ぶ子どもたちの育ちを支える保育者の役割を知る。 ・学生自身が自然など身近な環境、素材(教材)などにふれ、遊ぶことによって、環境構成の大切さを知る。 			
テキスト	『子どもの育ちを支える子どもと環境』 第2版発行一部改訂 大学図書出版 浅見均編著			
参考書	倉橋惣三文庫3『育ての心(上)』フレーベル館 倉橋惣三著			
プリント	授業中にプリントを配布する			
ポートフォリオ	なし			
課題の確認と成績評価方法	<p>授業内レポート 30% 個人またはグループでの課題への取り組み 20% 最終課題レポート 50%</p>			





授業概要と課題

第1回	テーマ内容	ガイダンス 授業の進め方などを説明し、環境について考える
	授業外指示	授業の概要を確認し、自分の身の回りの環境に関心をもつ。次回の授業内容について事前学習をする。
第2回	テーマ内容	保育内容「環境」とは 領域「環境」のねらいや内容を知る
	授業外指示	テキストや配布資料に基づき、学習した内容を振り返る。
第3回	テーマ内容	子どもの育ちと領域「環境」① 子どもの発達と環境について知る
	授業外指示	子どもの成長発達過程を確認する。テキストや配布資料に基づき、学習した内容を振り返る。
第4回	テーマ内容	子どもの育ちと領域「環境」② 子どもの発達と領域「環境」の内容を理解する
	授業外指示	子どもの成長発達過程と環境とのかかわりを確認する。テキストや配布資料に基づき、学習した内容を振り返る。
第5回	テーマ内容	身近な自然と子ども① 身近な自然にかかわることの大切さを知る
	授業外指示	子どもたちを取り巻く社会状況や身の回りの環境に関心をもち、学習した内容を振り返る。
第6回	テーマ内容	身近な自然と子ども② 身近な自然に触れる(公園や大学構内で)
	授業外指示	公園や大学構内にある草木や花の名前を調べる。学習した内容を振り返る。
第7回	テーマ内容	身近な自然と子ども③ 身近な自然を様々な素材で表現する(壁面構成)
	授業外指示	壁面構成について調べる。学習した内容を振り返り、様々な壁面構成のしかたを確認する。
第8回	テーマ内容	身近な自然と子ども④ 身近な自然と子どもの遊びについて考える
	授業外指示	自然にかかわる遊びに関心に向け、調べる。テキストや配布資料に基づき、学習した内容を振り返る。
第9回	テーマ内容	身近なもの子ども① 身近なものにかかわることの大切さを知る
	授業外指示	身の回りにある「物」に関心に向け、子どもの遊びに利用できるものを確認する。テキストや配布資料に基づき、学習した内容を振り返る。





第10回	テーマ 内容	身近なものと子ども② 身近なものと子どもの遊びについて考える
	授業外指示	遊びに利用できる身近な「物」と遊具について調べる。テキストや配布資料に基づき、学習した内容を振り返る。
第11回	テーマ 内容	身近なものと子ども③ 自分たちの作ったもので遊び、子どもの遊びについて考える
	授業外指示	自ら遊びを作り出す経験から感じたことをまとめる。学習した内容を振り返る。
第12回	テーマ 内容	保育環境と環境構成 保育環境について学び、環境構成を考える
	授業外指示	テキストや配布資料に基づき、学習した内容を振り返る。
第13回	テーマ 内容	領域「環境」と保育の実践 安全・安心で充実した子どもの生活と遊びについて考える
	授業外指示	テキストや配布資料に基づき、学習した内容を振り返る。
第14回	テーマ 内容	遊びと保育者の役割 保育者の存在や保育者の果たす役割について学ぶ
	授業外指示	保育環境と保育者の援助について、配布資料やテキストに基づき、これまで学習した内容をまとめる。
第15回	テーマ 内容	「環境」のまとめ 子どもにとってふさわしい環境について確認する
	授業外指示	保育内容「環境」の授業を通して、子どもの育ちを支える環境について総括する。

